



図書館スペシャル講座「絵本翻訳の世界（武部好子先生）」を開催しました

2020年12月4日（金）に実践英語学科の武部好子先生を講師にお迎えして、「絵本翻訳の世界」を開催しました。例年の会場、図書館1階絵本コーナーを飛び出し、広い場所を求めて、図書館5階AVホールで行いました。

今回紹介していただいた英語の絵本は、まだ日本語に翻訳されていないため、どのような内容であるのか見当もつきません。まずは、先生による英語の絵本の読み聞かせ、続いて、先生による翻訳だけではなく、参加者自らも翻訳です。みんなの前で発表する際は、「日本語による翻訳」だけではなく、「英語による読み聞かせ」「ジェスチャー・表情」も披露します。分かりやすいジェスチャーがあるだけで、日本語も、流ちょうな英語も生き生きして聞こえます。擬音語を用いた日本語らしい表現について考える、プレゼンテーションに向けて生き生きと練習する、ということが絵本翻訳のポイントだそうです。まさに参加者全員が“生き生き”とした時間でした。

最後、絵本にちなみ「いったんお別れしたが戻ってきてほしいもの」を「英語&絵」で表すことになりました。参加者一人ひとり、英語と日本語による説明は、ユーモアにあふれる内容ばかりで、気が付けば、あっという間に終了時間を迎えました。英語の楽しさ、翻訳することへの喜びを、再認識させられました。